



## 2026年10月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年6月15日

上場会社名 ベルグアース株式会社

上場取引所 東

コード番号 1383 URL <https://www.bergearth.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長兼CEO兼COO （氏名）山口 一彦

問合せ先責任者 （役職名）執行役員 財務経理本部長 （氏名）野本 幸代

TEL 0895-20-8231

半期報告書提出予定日 2026年6月15日

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年10月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年11月1日～2026年4月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

|              | 売上高   |     | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する<br>中間純利益 |   |
|--------------|-------|-----|------|---|------|---|---------------------|---|
|              | 百万円   | %   | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円                 | % |
| 2026年10月期中間期 | 3,496 | 9.1 | △43  | — | △36  | — | △12                 | — |
| 2025年10月期中間期 | 3,205 | 1.4 | △232 | — | △223 | — | △69                 | — |

（注）包括利益 2026年10月期中間期 △5百万円（－％） 2025年10月期中間期 △61百万円（－％）

|              | 1株当たり<br>中間純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>中間純利益 |
|--------------|----------------|---------------------------|
|              | 円 銭            | 円 銭                       |
| 2026年10月期中間期 | △7.77          | —                         |
| 2025年10月期中間期 | △43.41         | —                         |

#### （2）連結財政状態

|              | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 |
|--------------|-------|-------|--------|
|              | 百万円   | 百万円   | %      |
| 2026年10月期中間期 | 7,104 | 2,152 | 29.5   |
| 2025年10月期    | 6,058 | 2,174 | 34.9   |

（参考）自己資本 2026年10月期中間期 2,093百万円 2025年10月期 2,115百万円

### 2. 配当の状況

|               | 年間配当金  |        |        |       |       |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|               | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|               | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2025年10月期     | —      | 0.00   | —      | 10.00 | 10.00 |
| 2026年10月期     | —      | 0.00   | —      | —     | —     |
| 2026年10月期（予想） | —      | —      | —      | 10.00 | 10.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

|    | 売上高   |     | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 |      | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|-------|-----|------|---|------|---|---------------------|------|----------------|
|    | 百万円   | %   | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円                 | %    | 円 銭            |
| 通期 | 8,000 | 9.5 | 110  | — | 105  | — | 54                  | 12.9 | 34.09          |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有  
新規 1社 (社名) ピーエスピー株式会社、除外 1社 (社名) ー
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

|                      |              |            |              |            |
|----------------------|--------------|------------|--------------|------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2026年10月期中間期 | 1,613,580株 | 2025年10月期    | 1,613,580株 |
| ② 期末自己株式数            | 2026年10月期中間期 | 13,224株    | 2025年10月期    | 13,224株    |
| ③ 期中平均株式数 (中間期)      | 2026年10月期中間期 | 1,600,356株 | 2025年10月期中間期 | 1,598,312株 |

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 .....          | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明 .....             | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明 .....             | 4  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....  | 5  |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....          | 6  |
| (1) 中間連結貸借対照表 .....              | 6  |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 ..... | 8  |
| 中間連結損益計算書 .....                  | 8  |
| 中間連結包括利益計算書 .....                | 9  |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....       | 10 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....       | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....            | 12 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....   | 12 |
| (中間連結貸借対照表に関する注記) .....          | 12 |
| (中間連結損益計算書に関する注記) .....          | 12 |
| (中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....   | 12 |
| (企業結合等関係の注記) .....               | 13 |
| (セグメント情報等の注記) .....              | 14 |
| (重要な後発事象) .....                  | 14 |

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、内需を中心として緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続に加え、イランと米国の軍事衝突を契機としたホルムズ海峡の封鎖により、原油価格やナフサ価格が上昇し、エネルギーコストや石油化学関連原材料の調達コストの上昇を通じて、国内の物価動向や企業収益への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続きました。

こうした状況のもと、当社グループは、「日本農業の為になる、役に立つ会社になることで、農業に革命を興し、人々の食と暮らしを豊かにする」という経営理念のもと、2024年から2028年を対象とする中期経営計画を策定しております。10年後に次の成長段階へ大きく飛躍できるベルグアースグループを目指し、4つの事業戦略である「苗事業の更なる拡大と収益力強化」「新製品・新技術の開発」「苗事業を起点とした事業領域の拡大」「事業インフラ強化」を基本方針として取り組んでまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高は3,496,053千円と前年同期と比べ290,874千円（9.1%）の増収となりました。損益面につきましては、営業損失43,904千円（前年同期は営業損失232,124千円）、経常損失36,583千円（前年同期は経常損失223,761千円）、主として現時点で繰延税金資産の回収可能性を検討した結果等により、法人税等調整額（益）16,902千円を計上したため、親会社株主に帰属する中間純損失12,437千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失69,383千円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

#### （野菜苗・苗関連事業）

当事業部門におきましては、当中間連結会計期間よりピーエスピー株式会社を連結範囲に含めたことに加え、2025年3月に稼働を開始したベルグ福島株式会社の鶴沢農場が通年稼働となったことに伴い生産能力が向上し、内製化率を増やすことで受注状況に合わせて、品質、生産バランスを意識した生産体制が可能となり売上拡大につながりました。また、全国的にスイカ苗の需要が増加しており、オリジナル規格のヌードメイク苗などを中心に売上が増加いたしました。

損益面につきましては、種子、培土等の原材料費の増加に加えて、繁忙期の生産ピークに必要な人材確保が年々難しくなる中、派遣雇用等の活用が増えたことで人件費が増加いたしました。また、連結子会社のベルグ福島株式会社の鶴沢農場が通年稼働となったことに伴い、労務費、減価償却費等の製造経費が増加いたしました。そのような中、徐々に進めてまいりました適切な価格転嫁が進んだことにより損益面での改善に繋がりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高3,043,845千円（前年同期比10.2%増）、セグメント利益（営業利益）は176,672千円（前年同期はセグメント損失（営業損失）764千円）となりました。

品目分類別の売上高は次のとおりであります。

| 品目分類        | 売上高 (千円)  | 前年同期比 (%) |
|-------------|-----------|-----------|
| トマト苗        | 796,470   | 112.5     |
| キュウリ苗       | 653,081   | 101.8     |
| ナス苗         | 313,315   | 109.2     |
| スイカ苗        | 547,082   | 117.2     |
| メロン苗        | 306,675   | 111.8     |
| ピーマン類苗 (注1) | 194,109   | 113.6     |
| その他 (注2)    | 233,110   | 109.1     |
| 合計          | 3,043,845 | 110.2     |

(注1) ピーマン類として、ピーマン・パプリカ・シシトウ・トウガラシをまとめて表示しています。

(注2) 玉ねぎ苗、葉菜苗、花苗等を含んでおります。

規格分類別の売上高は次のとおりであります。

| 規格分類   | 売上高 (千円)  | 前年同期比 (%) |
|--|-----------|-----------|
| ポット苗 (7.5cm~15cm) (注)  | 1,609,705 | 106.9     |
| 当社オリジナル (アースストレート苗、ヌードメイク苗、e苗シリーズ、高接ぎハイレッグ苗、ウイルスガード苗、ツイン苗、PeSP苗) | 830,084   | 115.8     |
| セル苗 (512穴~72穴) (注)   | 533,682   | 112.0     |
| その他  | 70,372    | 112.6     |
| 合計   | 3,043,845 | 110.2     |

(注) ポット苗は、ポリエチレンのポット (ポリ鉢) で育苗した一般的な苗 (当社においては、主に断根接ぎ木苗にて育苗した苗) であり、ポットのサイズが大きくなると苗のサイズも大きくなります。セル苗は、小さな穴が連結した容器 (セルトレー) で育苗した苗であり、穴数が増えると苗のサイズが小さくなります。

納品地域分類別の売上高は次のとおりであります。

| 納品地域分類  | 売上高 (千円)  | 前年同期比 (%) |
|---------|-----------|-----------|
| 北海道・東北  | 591,978   | 118.9     |
| 関東      | 1,074,142 | 106.8     |
| 甲信越 (注) | 275,289   | 114.4     |
| 中部・北陸   | 237,146   | 106.8     |
| 近畿・中国   | 315,272   | 105.8     |
| 四国      | 248,161   | 103.5     |
| 九州・沖縄   | 301,854   | 116.9     |
| 合計      | 3,043,845 | 110.2     |

(注) 静岡は「甲信越」に含めて表示しております。

(農業・園芸用タネ資材販売事業)

当事業部門におきましては、当中間連結会計期間よりピーエスピー株式会社を連結範囲に含めたことに加え、販売強化商品として、サンプルワークを進めてまいりました耐暑性に優れた夏秋向けミニトマト種子（サマーソニック）が、生産者に徐々に認知されてきたことにより、売上の増加に繋がりました。一方で、生産資材価格の高騰や培土・肥料等の値上げの影響により、一部では買い控えの動きも見られました。

損益面につきましては、ピーエスピー株式会社を連結範囲に含めたことに加え、商品の価格改定による粗利率の改善や業務効率化の推進によりコスト削減が進み、利益の改善に繋がりました。

今後も、関連会社の株式会社むさしのタネのPB品種の種子やオリジナル肥料等のサンプルワークを通じた営業活動を進めるとともに、ピーエスピー株式会社が有する種子コート加工技術を活かした事業拡大を目指してまいります。また、農業関連メーカーとの連携を一層強化し、商品ラインナップの充実を図ることで、更なる売上拡大に向けて取り組んでまいります。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高403,706千円（前年同期比3.4%増）、セグメント利益（営業利益）は10,266千円（前年同期比119.1%増）となりました。

(小売事業)

当事業部門におきましては、春の家庭菜園シーズンに合わせて園芸フェアを開催し、当社グループオリジナル品種の野菜苗の販促イベントや多肉植物フェアなどを開催いたしました。

今後も、消費者ニーズや国内の食料事情を踏まえた商品提案と家庭園芸向けの商品開発や新たな顧客層の獲得に向けたマーケティング活動を推進するとともに、SNS等を活用したイベント・商品情報の発信や、店舗の集客力向上につながる催事の開催を積極的に行い、売上拡大と収益力の向上に取り組んでまいります。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高48,501千円（前年同期比7.2%減）、セグメント損失（営業損失）は5,282千円（前年同期はセグメント損失（営業損失）6,357千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の資産の合計は、前連結会計年度末と比べ1,045,591千円（17.3%）増加の7,104,358千円となりました。これは、現金及び預金の減少90,383千円、受取手形及び売掛金の増加995,141千円、電子記録債権の減少210,873千円、棚卸資産の増加342,283千円等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末と比べ1,067,665千円（27.5%）増加の4,952,045千円となりました。これは、支払手形及び買掛金の増加424,933千円、短期借入金の増加325,000千円、長期借入金の増加126,774千円等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産の合計は、前連結会計年度末と比べ22,074千円（1.0%）減少の2,152,313千円となりました。これは、剰余金の配当16,132千円及び親会社株主に帰属する中間純損失12,437千円の計上等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前年同期末と比べ82,525千円（11.8%）増加の782,427千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は、374,765千円（前年同期は293,685千円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前中間純損失6,426千円、減価償却費148,781千円、売上債権の増加額777,902千円、棚卸資産の増加額276,214千円、仕入債務の増加額425,070千円、未払金の増加額141,001千円、補助金の受取額34,283千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の増加は、109,013千円（前年同期は280,812千円の支出）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の収入98,667千円、保険積立金の解約による収入39,289千円、有形固定資産の取得による支出23,149千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は、174,968千円（前年同期は354,040千円の収入）となりました。これは主に、短期借入れによる収入300,000千円、短期借入金の返済による支出100,000千円、長期借入れによる収入200,000千円、長期借入金の返済による支出203,676千円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しております。そのため、連結業績予想につきましては、2025年12月15日の開示時点から変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

|              | 前連結会計年度<br>(2025年10月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年4月30日) |
|--------------|--------------------------|---------------------------|
| <b>資産の部</b>  |                          |                           |
| 流動資産         |                          |                           |
| 現金及び預金       | 878,211                  | 787,827                   |
| 受取手形及び売掛金    | 1,085,815                | 2,080,957                 |
| 電子記録債権       | 395,528                  | 184,655                   |
| 商品及び製品       | 78,492                   | 123,017                   |
| 仕掛品          | 95,004                   | 264,954                   |
| 原材料及び貯蔵品     | 217,157                  | 344,966                   |
| その他          | 104,204                  | 80,933                    |
| 貸倒引当金        | △15,384                  | △17,226                   |
| 流動資産合計       | 2,839,029                | 3,850,085                 |
| 固定資産         |                          |                           |
| 有形固定資産       |                          |                           |
| 建物及び構築物 (純額) | 1,734,469                | 1,634,331                 |
| 機械及び装置 (純額)  | 171,224                  | 185,794                   |
| 土地           | 952,966                  | 952,966                   |
| その他 (純額)     | 63,613                   | 70,445                    |
| 有形固定資産合計     | 2,922,273                | 2,843,538                 |
| 無形固定資産       |                          |                           |
| のれん          | —                        | 69,950                    |
| その他          | 67,293                   | 77,928                    |
| 無形固定資産合計     | 67,293                   | 147,879                   |
| 投資その他の資産     | 230,170                  | 262,855                   |
| 固定資産合計       | 3,219,737                | 3,254,272                 |
| 資産合計         | 6,058,767                | 7,104,358                 |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2025年10月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年4月30日) |
|---------------|--------------------------|---------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                          |                           |
| 流動負債          |                          |                           |
| 支払手形及び買掛金     | 532,244                  | 957,178                   |
| 電子記録債務        | 81,188                   | 76,782                    |
| 短期借入金         | 650,000                  | 975,000                   |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 320,560                  | 368,312                   |
| 未払金           | 205,976                  | 360,071                   |
| 未払法人税等        | 56,407                   | 34,625                    |
| 賞与引当金         | 63,290                   | 66,868                    |
| その他           | 120,077                  | 116,140                   |
| 流動負債合計        | 2,029,743                | 2,954,980                 |
| 固定負債          |                          |                           |
| 長期借入金         | 1,406,721                | 1,533,495                 |
| 退職給付に係る負債     | 17,095                   | 37,146                    |
| 資産除去債務        | 188,490                  | 197,302                   |
| その他           | 242,328                  | 229,119                   |
| 固定負債合計        | 1,854,635                | 1,997,064                 |
| 負債合計          | 3,884,379                | 4,952,045                 |
| <b>純資産の部</b>  |                          |                           |
| 株主資本          |                          |                           |
| 資本金           | 729,404                  | 729,404                   |
| 資本剰余金         | 610,687                  | 610,687                   |
| 利益剰余金         | 795,082                  | 766,513                   |
| 自己株式          | △32,726                  | △32,726                   |
| 株主資本合計        | 2,102,447                | 2,073,877                 |
| その他の包括利益累計額   |                          |                           |
| その他有価証券評価差額金  | 13,430                   | 19,762                    |
| その他の包括利益累計額合計 | 13,430                   | 19,762                    |
| 非支配株主持分       | 58,510                   | 58,672                    |
| 純資産合計         | 2,174,388                | 2,152,313                 |
| 負債純資産合計       | 6,058,767                | 7,104,358                 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

|                    | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年11月1日<br>至 2025年4月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年11月1日<br>至 2026年4月30日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高                | 3,205,179                                   | 3,496,053                                   |
| 売上原価               | 2,563,251                                   | 2,649,965                                   |
| 売上総利益              | 641,927                                     | 846,088                                     |
| 販売費及び一般管理費         | 874,052                                     | 889,993                                     |
| 営業損失(△)            | △232,124                                    | △43,904                                     |
| 営業外収益              |   |   |
| 受取利息               | 417   | 811   |
| 受取配当金              | 855   | 975   |
| 受取手数料              | 5,447                                       | 4,387                                       |
| 受取補填金              | 4,294                                       | 3,154                                       |
| 補助金収入              | 4,465                                       | 4,229                                       |
| その他                | 4,619                                       | 6,781                                       |
| 営業外収益合計            | 20,100                                      | 20,340                                      |
| 営業外費用              |   |   |
| 支払利息               | 6,609                                       | 11,184                                      |
| 持分法による投資損失         | 4,938                                       | —   |
| その他                | 190   | 1,834                                       |
| 営業外費用合計            | 11,738                                      | 13,019                                      |
| 経常損失(△)            | △223,761                                    | △36,583                                     |
| 特別利益               |   |   |
| 固定資産売却益            | 99  | 4   |
| 補助金収入              | 184,483                                     | 30,054                                      |
| 受取保険金              | —   | 111   |
| 特別利益合計             | 184,582                                     | 30,170                                      |
| 特別損失               |   |   |
| 固定資産除却損            | 670   | 12  |
| 関係会社株式評価損          | 3,509                                       | —   |
| 特別損失合計             | 4,180                                       | 12  |
| 税金等調整前中間純損失(△)     | △43,359                                     | △6,426                                      |
| 法人税、住民税及び事業税       | 8,747                                       | 22,751                                      |
| 法人税等調整額            | 10,203                                      | △16,902                                     |
| 法人税等合計             | 18,950                                      | 5,849                                       |
| 中間純損失(△)           | △62,309                                     | △12,275                                     |
| 非支配株主に帰属する中間純利益    | 7,073                                       | 162   |
| 親会社株主に帰属する中間純損失(△) | △69,383                                     | △12,437                                     |

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

|                | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年11月1日<br>至 2025年4月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年11月1日<br>至 2026年4月30日) |
|----------------|---|---|
| 中間純損失 (△)      | △62,309                                     | △12,275                                     |
| その他の包括利益       |   |   |
| その他有価証券評価差額金   | 1,167                                       | 6,332                                       |
| その他の包括利益合計     | 1,167                                       | 6,332                                       |
| 中間包括利益         | △61,142                                     | △5,942                                      |
| (内訳)           |   |   |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | △68,215                                     | △6,105                                      |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 7,073                                       | 162   |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

|                          | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年11月1日<br>至 2025年4月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年11月1日<br>至 2026年4月30日) |
|--------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>  |   |   |
| 税金等調整前中間純損失 (△)          | △43,359                                     | △6,426                                      |
| 減価償却費                    | 136,873                                     | 148,781                                     |
| のれん償却額                   | —   | 3,681                                       |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)         | 1,703                                       | 1,834                                       |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少)         | △753  | 3,578                                       |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)     | 960   | 827   |
| 受取利息及び受取配当金              | △1,272                                      | △1,786                                      |
| 受取保険金                    | —   | △111  |
| 補助金収入                    | △188,948                                    | △34,283                                     |
| 支払利息                     | 6,609                                       | 11,184                                      |
| 持分法による投資損益 (△は益)         | 4,938                                       | △214  |
| 関係会社株式評価損                | 3,509                                       | —   |
| 固定資産除却損                  | 670   | 12  |
| 売上債権の増減額 (△は増加)          | △616,019                                    | △777,902                                    |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加)          | △254,066                                    | △276,214                                    |
| 仕入債務の増減額 (△は減少)          | 429,384                                     | 425,070                                     |
| 未払金の増減額 (△は減少)           | 134,230                                     | 141,001                                     |
| その他                      | △76,801                                     | 2,018                                       |
| 小計                       | △462,341                                    | △358,947                                    |
| 利息及び配当金の受取額              | 1,272                                       | 1,786                                       |
| 利息の支払額                   | △8,043                                      | △12,059                                     |
| 補助金の受取額                  | 188,948                                     | 34,283                                      |
| 保険金の受取額                  | —   | 111   |
| 法人税等の支払額                 | △13,520                                     | △39,939                                     |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー         | △293,685                                    | △374,765                                    |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>  |   |   |
| 定期預金の預入による支出             | △1,000                                      | △300  |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | —   | 98,667                                      |
| 有形固定資産の取得による支出           | △273,055                                    | △23,149                                     |
| 無形固定資産の取得による支出           | △3,324                                      | △198  |
| 投資有価証券の取得による支出           | △550  | △300  |
| 保険積立金の解約による収入            | —   | 39,289                                      |
| その他                      | △2,883                                      | △4,996                                      |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー         | △280,812                                    | 109,013                                     |

(単位：千円)

|                      | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年11月1日<br>至 2025年4月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年11月1日<br>至 2026年4月30日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     |   |   |
| 短期借入れによる収入           | 350,000                                     | 300,000                                     |
| 短期借入金の返済による支出        | △100,000                                    | △100,000                                    |
| 長期借入れによる収入           | 300,000                                     | 200,000                                     |
| 長期借入金の返済による支出        | △176,004                                    | △203,676                                    |
| 配当金の支払額              | △15,522                                     | △16,014                                     |
| その他                  | △4,432                                      | △5,340                                      |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | 354,040                                     | 174,968                                     |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △220,456                                    | △90,783                                     |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 920,359                                     | 873,211                                     |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高     | 699,902                                     | 782,427                                     |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変更があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※1 運転資金の効率的な調達を行うため、取引銀行7行(前連結会計年度は6行)と当座貸越契約を締結しております。当中間連結会計期間末における当座貸越契約に係る借入金の未実行残高は次のとおりであります。

|            | 前連結会計年度<br>(2025年10月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年4月30日) |
|------------|--------------------------|---------------------------|
| 当座貸越極度額の総額 | 900,000千円                | 1,100,000千円               |
| 借入実行残高     | 650,000千円                | 975,000千円                 |
| 差引額        | 250,000千円                | 125,000千円                 |

2 保証債務

関係会社の金融機関等からの借入金に対して、次のとおり債務保証を行っております。

|            | 前連結会計年度<br>(2025年10月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年4月30日) |
|------------|--------------------------|---------------------------|
| 株式会社むさしのタネ | 14,180千円                 | 14,180千円                  |

(注) 債務保証額から持分法適用に伴う負債として計上された金額を控除した金額を記載しております。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

|          | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年11月1日<br>至 2025年4月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年11月1日<br>至 2026年4月30日) |
|----------|---|---|
| 給与手当     | 222,944千円                                   | 228,882千円                                   |
| 賞与引当金繰入額 | 25,136千円                                    | 24,659千円                                    |
| 荷造運賃費    | 209,119千円                                   | 214,116千円                                   |

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

|                  | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年11月1日<br>至 2025年4月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年11月1日<br>至 2026年4月30日) |
|------------------|---|---|
| 現金及び預金           | 704,902千円                                   | 787,827千円                                   |
| 預金期間が3か月を超える定期預金 | △5,000千円                                    | △5,400千円                                    |
| 現金及び現金同等物        | 699,902千円                                   | 782,427千円                                   |

## (企業結合等関係の注記)

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 : ピーエスピー株式会社  
事業の内容 : 野菜苗の生産販売、種子のコート加工

## (2) 企業結合を行った主な理由

ピーエスピー株式会社は、1974年に創業し、野菜苗の育成・販売を行っており、1988年にオリジナル規格「P e S P 苗」の発売以来、多くのオリジナル規格苗の育成・販売を行っております。また、1999年には種子のコート加工事業を開始し、その高い技術力は、大量加工だけでなく少量加工を可能とし、花種子等の加工が難しい種子コーティングも得意としております。

このような独自の技術・製品の開発、新たな事業への取り組みを行っているピーエスピー株式会社が当社グループに加わることにより、当社グループの野菜苗・苗関連事業の更なる発展と強化に繋がると考えております。また、ピーエスピー株式会社にとっては当社グループの経営資源の活用や共同購買による調達コストの適正化が図れる等のシナジー効果により、今後の事業成長が期待できると考えられることから企業結合を行うに至りました。

## (3) 企業結合日

2025年12月31日

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とした株式の取得

## (5) 結合後企業の名称

変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

100%

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価とする株式取得により、ピーエスピー株式会社の議決権の100%を取得し支配を獲得するに至ったためであります。

## 2. 中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2026年1月1日から2026年3月31日

## 3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳・取得の対価

現金による株式取得の対価 1円

取得原価 1円

## 4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## (1) 発生したのれん金額 73,632千円

なお、のれん金額は、当中間連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された額であります。

(2) 発生原因 今後の事業展開によって期待される超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間 5年間にわたる均等償却

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

|                   | 報告セグメント       |                        |        |           | 調整額<br>(注) 1 | 中間連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-------------------|---------------|------------------------|--------|-----------|--------------|-------------------------------|
|                   | 野菜苗・苗<br>関連事業 | 農業・園芸用<br>タネ資材販売<br>事業 | 小売事業   | 計         |              |                               |
| 売上高               |               |                        |        |           |              |                               |
| 顧客との契約から生じる収益     | 2,762,550     | 390,369                | 52,258 | 3,205,179 | —            | 3,205,179                     |
| その他の収益            | —             | —                      | —      | —         | —            | —                             |
| 外部顧客への売上高         | 2,762,550     | 390,369                | 52,258 | 3,205,179 | —            | 3,205,179                     |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 2,174         | 5,713                  | 1,658  | 9,546     | △9,546       | —                             |
| 計                 | 2,764,725     | 396,083                | 53,916 | 3,214,725 | △9,546       | 3,205,179                     |
| セグメント利益又は損失 (△)   | △764          | 4,686                  | △6,357 | △2,434    | △229,689     | △232,124                      |

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△229,689千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業損失 (△) と調整を行っております。

当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

|                   | 報告セグメント       |                        |        |           | 調整額<br>(注) 1 | 中間連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-------------------|---------------|------------------------|--------|-----------|--------------|-------------------------------|
|                   | 野菜苗・苗<br>関連事業 | 農業・園芸用<br>タネ資材販売<br>事業 | 小売事業   | 計         |              |                               |
| 売上高               |               |                        |        |           |              |                               |
| 顧客との契約から生じる収益     | 3,043,845     | 403,706                | 48,501 | 3,496,053 | —            | 3,496,053                     |
| その他の収益            | —             | —                      | —      | —         | —            | —                             |
| 外部顧客への売上高         | 3,043,845     | 403,706                | 48,501 | 3,496,053 | —            | 3,496,053                     |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1,571         | 4,757                  | 3,033  | 9,362     | △9,362       | —                             |
| 計                 | 3,045,417     | 408,464                | 51,534 | 3,505,415 | △9,362       | 3,496,053                     |
| セグメント利益又は損失 (△)   | 176,672       | 10,266                 | △5,282 | 181,656   | △225,560     | △43,904                       |

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△225,560千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業損失 (△) と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当中間連結会計期間においてピーエスピー株式会社を連結子会社化したことに伴い、全社資産としてののれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当中間会計期間において、69,950千円であります。なお、のれんの金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。